

平成 29年10月30日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会  
 会長 小川郁男 様

施設名 介護老人保健施設 あさがお  
 氏名 宮川 昌久

## 研 修 会 報 告 書

研修会名	平成29年度第3回中央地区ブロック研修会		
日 時	平成29年10月26日(木)		
会 場	介護老人保健施設 アンフルールあさがお		
講 師	あさがお常勤・音楽療法士 / 関 郁史 ・ 関根 聡美		
参加人数	8名(研修委員は除く) ※別紙参照		
研修委員 (氏名・施設名)	杉浦 友恵 / 岡野 将実 (ジェイコー埼玉) 宮崎 哲也 (かわぐちナーシングホーム) 七島 幸子 (戸田市立介護老人保健施設) 宮川 昌久 (あさがお)		
研修会のテーマ	「音楽療法とは？」～老健施設に於ける音楽療法の現場見学と講義～		
研修会の評価	アンケート回収枚数	8 枚	3. グループワーク #### 0
	1. 研修内容と目的の一致	4.8 5	4. 研修会の進め方 4.9 5
	2. 講義に対する評価	① 5 / 5 ② 4 / 5 ③ / 5 ④ / 5	~総合評価点~ 19 20
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修委員としての感想等を記述)		
	【当日スケジュール】		
	13:30集合14:00音楽療法(講義①40分)と施設内見学15:00療法士による講義・質疑応答(講義②60分)		
	埼玉県内では音楽療法士が常勤職員として在籍している施設が非常に少なく、当施設での療法士の活動の様子をご覧いただく事が本研修会の主旨であった。当施設、2階(一般棟)にて毎週2回開催されている音楽療法の現場を実際に見学・参加して頂いた上で、担当療法士による講義を行った。参加者様は介護職員の方が多く、その内、実際に音楽療法が開催されている施設は2つのみであったが、当施設での音楽療法に於ける療法士と利用者様との関わり方の中から、自施設との差異や参考出来る事項を見出して下さった様子であった。講義後に質疑応答の時間を設け、療法士よりレクリエーションなどの、介護現場に於ける音楽の利用法や、その手段などのアドバイスを差し上げている。また、当施設のフロア見学(2階の他、1階・通所フロア/3階・認知棟)も行っている。本研修への参加を通して他施設の雰囲気を知る事が出来、他施設の職員との意見交換の場が設けられるきっかけとなったことも評価したい。		
	参加者様から頂いた貴重なご意見を基に、音楽療法士を有する老健施設であることが、あさがおの特色と言える様。今後も現場職員が一丸となって協力体制を整えて行くとともに、介護の現場に於いて音楽療法がより普及していく事を願い、発信を続けて行きたい。		

\* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。